

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生				環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		よしみ せいじ					
氏名		吉見 精二					
所属	名称	地域観光プロデュースセンター					
	役職	代表 観光まちづくりコーディネーター					
連絡	住所	(公開)	〒 520-2134 滋賀県大津市瀬田5丁目20-3				(職場)
	連絡先	(公開)	E-Mail info[アットマーク]ii-trip.com				
		(公開)	TEL 090-1679-6013	FAX 077-545-0945			
	連絡方法	E-Mailでお願いします					
略歴	<p>JTB日本交通公社 本社国内旅行部プロデューサー(沖縄駐在)  (財)滋賀県観光連盟(参事)  有限会社 地域観光プロデュースセンター 代表取締役  一般社団法人日本エコツーリズム協会理事  内閣官房 地域活性化伝道師  総務省 人材ネット 地域力創造アドバイザー  環境省 エコツーリズム推進アドバイザー  観光庁 「世界水準のDMO 形成促進事業」における 外部専門人材登録  観光庁 外部専門人材登録  農林水産省 農山漁村活性化支援バンク専門家  日本観光振興協会 地域づくり研修ナビ 講師  日本観光振興協会 DMOネット日本版DMOアドバイザー登録  一般社団法人エコツーリズム協会しが 理事・事務局長</p>						
著作・論文等	<p>滋賀総合研究所(滋賀の経済と社会)「新しいツーリズムへの取り組み提案」、同(滋賀総研だより)「地域観光振興のあり方の提案」、滋賀文化振興事業団(湖国と文化)「一地域一観光の提唱」へ寄稿。翰林書房刊「びわ湖・西近江路の自然と歴史を歩く」共著。</p>						
取組概要	<p>2020年年初からコロナ禍で、これまでの観光に対する取組のセオリーが一変します。「地域は観光に頼らなければやっていけない！」とも言われています。地域や観光に関わる行政や事業者は、この変化を俯瞰して現状を把握し、対応をしていかなければなりません。そんな中、地方では地域の文化や自然を活かした成功事例が多く見られます。全国のどこの地域でもがニュー観光地となる可能性があります。観光の魅力は人との感動の交流です。地域の人たちが主役になる観光が「ほんものの旅」づくりです。みなさんの地域には宝物が溢れています。いっしょに探してみませんか。ニューツーリズムを通じて地域が元気になるお手伝いをいたします。</p> <p>また、地域間競争は新たな局面に向かいます。地域独自の地域創造観光に取り組む時代です。例えば、働き方改革が起こる中「ワーケーション(Workation)」なども、新機軸です。持続可能なエコツーリズム推進も着目されます。地域の「宝」を活かす、着地型観光の売れる企画商品造成実行支援から、DMO構築・運営まで終始一貫して支援します。</p>						
メッセージ	<p>今回のコロナウイルスによる長期的な観光振興へのダメージは大きく、観光のカタチが大きく変わるに違いありません。そこで立ちどまってははいけません、コロナ危機に克つ</p> <p>マイクロツーリズムにも注目しましょう。マイクロツーリズムとは3密を避けて地元のヒトが近場で過ごすスタイルのことを意味します。これまで、発地主導型のマストツーリズムが主流でしたが、着地主導型のニューツーリズム戦略を地域主体で構築し、着地型旅行企画商品の造成と、流通促進を試行するべきです。コロナ禍で「ピンチをチャンス」に変えましょう。受け入れ側の地域も、地域の持つ「宝もの」である自然や文化を活かした地域版ニューツーリズムを創造し差別化を図ることで、地域間競争に負けない地域も可能です。地域として観光がどれほど重要かは、コロナ禍で思い知らされたところがスタートです。</p>						
関連ホームページ	<a href="https://ii-trip.com/">https://ii-trip.com/</a>				活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。